

「ふるさと納税」制度を まちづくりにも活用しよう

今回は、寄附した個人にも、寄附された自治体にもメリットのある制度として、注目されている「ふるさと納税」制度について特集します。

◎「ふるさと納税」制度ができた背景

多くの人が地方のふるさとで生まれ、その自治体から医療や教育等様々な住民サービスを受けて育ち、やがて進学や就職を機に生活の場を都会に移し、そこで納税を行っている。その結果、都会の自治体は税収を得ますが、自分が生まれ育った故郷の自治体には税収が入りません。

そこで、「今は都会に住んでいても、自分を育ててくれたふるさとに、自分の意思で、いくらかでも納税できる制度があっても良いのではないか」、そんな思いから生まれたのが「ふるさと納税」制度です。

◎「ふるさと納税」制度とは

ふるさと納税とは、自治体への寄附金のことです。個人が、自分の選んだ自治体に寄附を行った場合に、寄附金額のうち2千円を越える部分について、所得税と住民税から原則として全額が控除される制度です（全額控除となる寄附金額には上限があり、本人の給与収入や家族構成によって異なります）。

また、自分の生まれ故郷だけでなく、お世話になった自治体や応援したい自治体等、どの自治体でもふるさと納税の対象になります。

◎「ふるさと納税」の意義

ふるさと納税の理念として、総務省は次の3つの意義をあげ、地方創生に大きな役割を果たすと期待しています。

- ①納税者が寄附先を選択する制度であり、選択するからこそ、その使われ方を考えるきっかけとなる制度であること。
- ②生まれ故郷はもちろん、お世話になった地域や、これから応援したい地域へも力になれる制度であること。
- ③自治体が国民に取り組みをアピールすることによってふるさと納税を呼びかけ、自治体の競争が進むこと。

◎特産品のお礼で注目される

ふるさと納税をする上、多くの自治体で、特産品や工芸品、宿泊券や施設の優待券など、各地域のお礼の品がもたらえます。かなり豪華なお礼の品もあり、寄附する側としては、実質2千円の負担で、これらの品物がもらえることから、今、大変注目されています。

インターネット上で、各自治体のお礼の品を比較でき、気に入った自治体への寄附も簡単に手続きできるようなサイトも登場しています。「ふるさとチョイス」(<http://www.furusato-tax.jp/>)では、「寄附金額」「お礼の品」「地域」「寄附金の使い道」など、さまざまな方法で寄附をしたい自治体を選ぶことができ、自治体によってクレジット決済までできるようになってい



◎上関町の「ふるさと納税」

上関町で募集している「ふるさと納税」について紹介します。

《寄附金の使い道》

現在、次の4つの中から、寄附する人が使い道を選ぶことができます。

- ①上関町の高齢者を担う 福祉・医療に関する事業
- ②上関町の次代を担う 子どもたちへ支援する事業
- ③上関町のスポーツ・文化を振興する事業
- ④その他、町長が必要と認める事業

《お礼の品》

1万円以上の寄附をされた方は、お礼の品として以下の品物が選べます。

- ①かみのせき特産品詰め合わせセット（上関名物「てんぷら」や「醤油」、「ひじき」など地元特産品の詰め合わせ）
- ②上関海峡温泉「鳩子の湯」優待券（入浴券と食事券のセット）
- ③活き車えび（季節限定、数量限定）

《申し込み方法》

郵便、FAX、電子メールで申し込み、または役場（受付窓口）に連絡すると、申込書など必要書類が送付されます。また、上関町役場のホームページからダウンロードすることもできます。

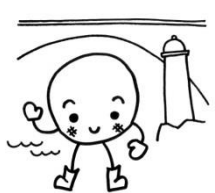
《納付方法》

以下のいずれかの方法で納付できます。

- ①金融機関から振込
- ②役場窓口で現金納付
- ③現金書留で郵送

《申込み・問合せ先》

上関町役場・総合企画課企画調整係



◎上関町への「ふるさと納税」を増やそう

高齢者が多く、税収の少ない上関町にとって、「ふるさと納税」での寄附金は、とてもありがたいものです。もっと寄附金を増やすために、行政も私たち町民も努力していきましょう。寄附金を増やすアイデアをいくつかあげておきます。

《行政として》

●納付方法としてクレジット決済を導入し、「ふるさとチョイス」等のサイトで申込みから納付まで簡単に済ませることができれば、幅広く寄附金を集めることができるようになると思います。

●道の駅ができて、上関町のおみやげ品なども増えてきましたので、お礼の品物も種類を増やして、さらに魅力的にしていきたいです。町内で使える商品券や宿泊券、定期船の無料乗船券など、上関町を訪れるきっかけになるようなものも選べるようにしてはどうでしょうか。

●寄附金の使い道を町内の各地域が自ら提案できるようすれば、地域ごとのやる気や、その地域の出身者からの応援したい気持ちを引き出すことができるのではないのでしょうか。

《町民として》

●都会に住んでいる家族や親戚に、上関町への「ふるさと納税」をお願いしてみよう。
●町外の知人にもPRして、上関町のまちづくりに協力してもらいましょう。